

乳がん検診を受けよう

放射線科 診療放射線技師 松倉 憂季

先月号では、乳がんの早期発見における乳がん検診の重要性について、外科医師からご説明しましたが、今回は実際に放射線科で行う乳がんの検査方法にはどのようなものがあるのかをご紹介します。

一つ目はマンモグラフィ（乳房エックス線撮影）です。マンモグラフィとは、乳房のレントゲン撮影のことを言い、初期の乳がんの可能性がある乳房内の小さな石灰化を写し、乳がんを早期に発見することができます。検査の方法は、専用の撮影装置を使い、乳房を片方ずつ上下と左右から圧迫して全部で4枚写真を撮ります。厚みのある乳房を圧迫し、薄く引き伸ばして撮影するので痛みを伴

うことがあります。痛みを感じる程度は個人差がありますが、薄くすることににより乳腺組織を押し広げて重なりを少なくし、診断に必要な良い写真を撮ることが出来ます。また乳房を1mm圧迫すると放射線の被ばく量が半分に減少するという効果もありますので、少しでも我慢をお願いします。なお、生理前にはホルモンの関係で乳房が張って痛むことがありますので、できれば生理が始まってから2、3日目以降に受けられると良いと思います。

検査を受ける時の注意点としては、撮影の範囲は乳房から脇の下を含めた部分であり、制汗剤やパウダーなどは写真に写ることがあるので検査前の

使用は避けてください。また、髪の毛が写真に写ってしまうと正しい診断の妨げになるので、髪の毛の方は結んでいただく検査をします。

二つ目は超音波検査（エコー検査）です。乳腺の超音波検査とは、乳房に超音波を当て、乳房内部の様子を映し出します。超音波検査では、手で触ってもわからないような数ミリの小さなしこりを見つけることが出来ます。また、しこりの形状を見たり、良性か悪性かを調べるのに適している検査です。検査の方法は、ベッドの上でおむけになり、胸にゼリーをつけて超音波の出る装置を当てて検査をします。この検査は放射線の被ばくがないため、妊娠中

の方でも安心して検査を受けることができます。

市立病院では、マンモグラフィはすべて女性技師が担当しています。また、乳腺の超音波検査についても、毎週水曜日には女性技師が担当しています。どちらの検査も15分程度で終了しますので、安心してお越しください。



● 9月の救急医療機関 ●

平日

電話で時間外診療の協力医療機関をお知らせします。
時間外夜間急病テレホンセンター
TEL22-2299

休日

【内科・小児科】

休日夜間急病センター
TEL22-1161（明神町1-5-29）
診療時間（※往診はできません）
土曜日
14時～翌日9時
（祝日の場合9時～翌日9時）
日曜日・祝日
9時～翌日8時

【外科】

診療時間 8時～翌日8時
7日(日) 滝川脳神経外科
14日(日) 滝川脳神経外科
15日(月) 市立病院
21日(日) 滝川脳神経外科
23日(火) 市立病院
28日(日) 滝川脳神経外科
※市立病院
TEL22-4311（大町2-2）
※滝川脳神経外科
TEL22-0250（西町1-2）

【歯科】

診療時間 9時～12時
7日(日) みなみ歯科医院
TEL24-3734（西町5-3）
14日(日) 新十津川パンダ歯科
TEL76-3202（新十津川町中央309）
15日(月) 幡歯科医院
TEL52-3348（砂川市東2南4）
21日(日) 西尾歯科医院
TEL23-4816（栄町2-3）
23日(火) 杉村歯科医院
TEL24-1354（栄町1-7）
28日(日) 柳第4歯科医院
TEL22-1751（大町2-1）